

## 【トピックス】

◎常時空き家コンサルタント養成講座（オンライン開催）

◎定例（月1回（一社）全国定借協会 役員オンライン会議

- 4月22日 （一社）全国定借協会 研修会 （東京）
- 4月16日 沖縄定借機構 総会・研修会 （沖縄）
- 4月28日 （一社）全国定借協会 東海支部会議 （名古屋市）
- 5月13日 （一社）全国定借協会 オンライン理事会 （東京）
- 6月頃 （一社）徳島定借機構 研修会 （徳島市）
- 6月18日 九州定借機構 理事会・総会・セミナー （福岡市）
- 8月26日 （一社）全国定借協会 関西支部講習会 （大阪市）
- 9月17日 九州定借機構 理事会・セミナー （福岡市）
- 11月頃 （一社）全国定借協会 総会・研修会 （東京）
- 11月19日 沖縄定借機構 研修会 （沖縄）
- 12月10日 九州定借機構 理事会・セミナー （福岡市）
- R8年2月 九州定借機構 理事会・

第9回定借コンサルタント資格講座&試験 （福岡市）

● **プラットフォームホームページに掲載する取組事例やお知らせしたい情報を募集しています！（会員限定）**

プラットフォームホームページでは、スモールコンセッションの取組事例や、会員の皆様によるスモールコンセッションに関するイベント、セミナー、公募情報等を掲載しております。

会員の皆様から取組事例やお知らせしたい情報を随時募集中です！

申請様式等は以下リンク先「会員になるメリット」に掲載していますのでご確認ください。

▼ **会員になるメリット**

<https://www.mlit.go.jp/smcn/membership/index.html>

▼ **事例掲載ページ**

<https://www.mlit.go.jp/smcn/case/index.html#case-list>

▼ **会員からのお知らせした情報の掲載ページ**

<https://www.mlit.go.jp/smcn/info/index.html#info-notification>

# ●ストック社会における住宅・住環境・市場のあり方について議論

国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令和7年3月19日  
住宅局住宅戦略官付

## ストック社会における住宅・住環境・市場のあり方について議論します

～第62回社会資本整備審議会住宅宅地分科会の開催～

3月26日に、第62回社会資本整備審議会住宅宅地分科会を開催します。  
今回は、ストック社会において蓄積する住宅とその住環境や市場のあり方について、  
有識者によるプレゼンテーションを行い、それを踏まえて議論を進めてまいります。

1. 日時：令和7年3月26日（水）17:00～19:00
2. 場所：中央合同庁舎3号館11階特別会議室（東京都千代田区霞が関2-1-3）  
※WEB併用会議
3. 議事：ストック社会における住宅・住環境・市場のあり方について（委員からのプレゼンテーション）等
4. 委員：別紙のとおり
5. 傍聴、取材等：
  - ・カメラ撮りは会議冒頭（議事に入るまで）のみ、傍聴はWEB上のみ可。

<カメラ撮り／WEB傍聴の申込み等について>

  - ・3月24日（月）17:00までに以下【宛先】にメールにて申し込みください。  
傍聴者にはWEB会議用URLを送付します。会議資料は事前に送付します。  
【宛先】 [hqt-jutakutakuchi★gxb.mlit.go.jp](mailto:hqt-jutakutakuchi★gxb.mlit.go.jp)  
※「★」を「@」に置き換えて送信してください。  
※取得した個人情報は適切に管理し、必要な用途以外に利用しません。
  - ・申し込みにあたっては、件名を「【カメラ撮り希望】第62回住宅宅地分科会」  
または「【WEB傍聴希望】第62回住宅宅地分科会」とし、本文に氏名（ふりが  
な付）、電話番号、メールアドレス、勤務先（報道関係の方は社名）を記載く  
ださい。
  - ・WEB会議の都合上、アクセス数に限りがありますので、1社（団体）につき1名  
までとさせていただきます。希望者多数の場合は先着順とさせていただきます。
  - ・通信状況による映像の乱れや一時的な停止の可能性はご了承ください。
6. その他：
  - ・会議の資料及び議事録については、後日、以下のホームページで公開します。  
[https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/s202\\_jutakutakuchi01.html](https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/s202_jutakutakuchi01.html)

<問い合わせ先>

住宅局住宅戦略官付 TEL：03-5253-8111



## 社会資本整備審議会住宅宅地分科会委員名簿

(50音順、敬称略)  
令和7年3月19日現在

委 員	伊藤 聡子	キャスター、事業創造大学院大学客員教授
	大久保 恭子	(株) 風代表取締役
	大月 敏雄	東京大学大学院工学系研究科教授
	大橋 洋一	学習院大学法科大学院教授
	谷口 守	筑波大学システム情報系社会工学域教授
	中城 康彦	明海大学不動産学部教授
	中埜 良昭	東京大学生産技術研究所教授
	野口 貴公美	一橋大学副学長、一橋大学大学院法学研究科教授
	野澤 千絵	明治大学政治経済学部教授
	臨 時 委 員	青柳 一彦
秋田 典子		千葉大学大学院園芸学研究院教授
伊香賀 俊治		慶應義塾大学名誉教授、(一財)住宅・建築SDGs推進センター理事長
池本 洋一		(株)リクルートSUUMO編集長 兼 SUUMO リサーチセンター長
市川 晃		(一社)住宅生産団体連合会副会長
井上 由起子		日本社会事業大学専門職大学院教授
奥田 知志		NPO 法人抱樸理事長
奥山 千鶴子		NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会理事長
小倉 範之		全国建設労働組合総連合書記長
鬼沢 良子		NPO 法人持続可能な社会をつくる元気ネット理事長
桑原 弘光		(公社)全国宅地建物取引業協会連合会副会長
小出 譲治		千葉県市原市長
坂井 文		東京都市大学都市生活学部教授
塩見 紀昭		(公財)日本賃貸住宅管理協会会長
重川 希志依		常葉大学名誉教授
諏訪 雄三		共同通信社編集委員
中川 雅之		日本大学経済学部教授
沼尾 波子		東洋大学国際学部教授
馬場 研治		(一社)全国住宅産業協会会長
早野 木の美		(公社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会会員
堀江 敦子		スリール(株)代表取締役
松本 修		(公社)不動産保証協会常務理事
宮野 純		(公社)全国賃貸住宅経営者協会連合会会長
森 憲一		(一社)不動産流通経営協会流通政策検討委員会委員長
吉田 淳一		(一社)不動産協会理事長

## ●これからどの市場が成長するか？

日本の建築業界は労働力不足や新築需要の減少などで厳しい状況にありますが、一部の分野では成長の可能性があります。

今後成長が期待できる分野として、以下のようなものがあります。

### 1. リノベーション・リフォーム事業

既存住宅の活用: 少子高齢化と人口減少により、新築よりもリノベーションの需要が高まる。

空き家再生: 全国に増え続ける空き家を活用する動きが活発化。

耐震・断熱改修: 省エネ基準の強化や防災意識の高まりから、耐震・断熱改修の市場が拡大。

### 2. ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)・省エネ建築

脱炭素化の流れ: 政府のカーボンニュートラル政策により、省エネ建築の需要増。

補助金制度: ZEH 補助金などの活用で、事業としての成長性あり。

### 3. 木造・CLT(直交集成板)建築

脱炭素・環境配慮型の建築: 木造高層建築や公共建築物への木材活用が進む。法改正による規制緩和: 防火基準の見直しにより、木造建築の可能性が拡大。

### 4. BIM(ビルディング・インフォメーション・モデリング)・DX(デジタル変革)

建築設計・施工の効率化: 人手不足の解決策として BIM の活用が加速。

施工管理のデジタル化: IoT や AI を活用したスマート建築の進化。

### 5. まちづくり・PPP(官民連携)事業

都市のコンパクト化: 地方都市を中心に、スマートシティや公共施設の再編が進む。

地域活性化と連携: 古民家や歴史的建築の活用を含め、観光・地域振興と連動した建築プロジェクトの増加。

## 6. インバウンド・観光施設の建設・改修

ホテル・宿泊施設のリノベーション:訪日外国人の増加に伴い、宿泊施設のリニューアル需要が高まる。

伝統建築の活用:町家や古民家を宿泊施設に転用する動きが活発化。

## 7. 災害復興・防災インフラ

地震・水害対策:耐震補強や防災型インフラ整備が求められる。

仮設住宅・防災拠点の整備:能登半島地震のような災害対応需要増。

これらの分野は、建築業界が衰退する中でも成長が期待できる領域  
特に、環境・省エネ・デジタル技術・既存資産の活用がキーワードになりそうです。

ロングステイセミナー2025内で開催

～歴史ある住まいを未来へつなぐ～

# 能登半島地震 被災家屋・古民家 活用復興フォーラム

2024年、能登半島を襲った大地震は、地域の暮らしや文化に深い爪痕を残しました。特に、長い歴史を誇る古民家の多くが被災し、修復や活用が急務となっています。

本フォーラムでは、被災家屋・古民家を活かした復興の可能性を探ります。文化的価値のある建物を守りながら、新たな地域の魅力を創出する方法を考え、未来へつなぐための知恵を共有する場とします。

能登の風土が育んできた建築や暮らしの知恵を次世代へ引き継ぐために、今できることを一緒に考えてみませんか？

# 3/30 日

時間：13:00～15:00

場所：東京国際フォーラム セミナールームB G602

定員：80名

参加費用：無料（要事前申し込み）



内容	1. 基調講演 ～石川県の取り組み紹介～ 石川県 副知事 浅野 大介	申込方法
	2. 特別講演 ～能登半島地震に負けない持続可能なまちづくりへ～ (一社)全国古民家再生協会専門員 総務省 地域力創造アドバイザー 井上 幸一	
	3. パネルディスカッション ～能登半島の魅力から考えるロングステイ～ 石川県 副知事 浅野 大介 (一社)全国古民家再生協会専門員 井上 幸一 (一財)ロングステイ財団 顧問 常岡 武史	

【お申し込み方法】  
下記のQRコードまたはURLからお申し込み下さい  
<https://dokodekurasu.jp/tokyo2025/eventoutline/>



ロングステイセミナー2025

## ●大阪全日空ホテルへ閉館！

1984年10月に開業し、「大阪全日空ホテル・シェラトン」、  
「大阪全日空ホテル」の名称を経て、2008年に現在の「ANA  
クラウンプラザホテル大阪」としてリニューアルオープンした  
同ホテル。大阪屈指のビジネス街・淀屋橋や堂島が近いため、国  
内外の宿泊客のほか、周辺のビジネスパーソンの打ち合せや接待  
の場としても重宝されてきた。

閉館理由は、ホテルのビルを所有している「ダイビル」との、定  
期建物賃貸借契約の満了によるものです。

一因として、老朽化もあるかもしれないし、お客さまも老朽化を  
噂されますが、基本としては賃貸借契約の満了です。